

健康経営に関する取り組み

健康経営宣言

社員一人ひとりの輝きが、アトレの未来を創る

アトレは、私たちの最も大切な財産である社員一人ひとりの心身の健康を経営の中心に据え、企業として持続的に成長していく決意として、ここに「健康経営宣言」をいたします。

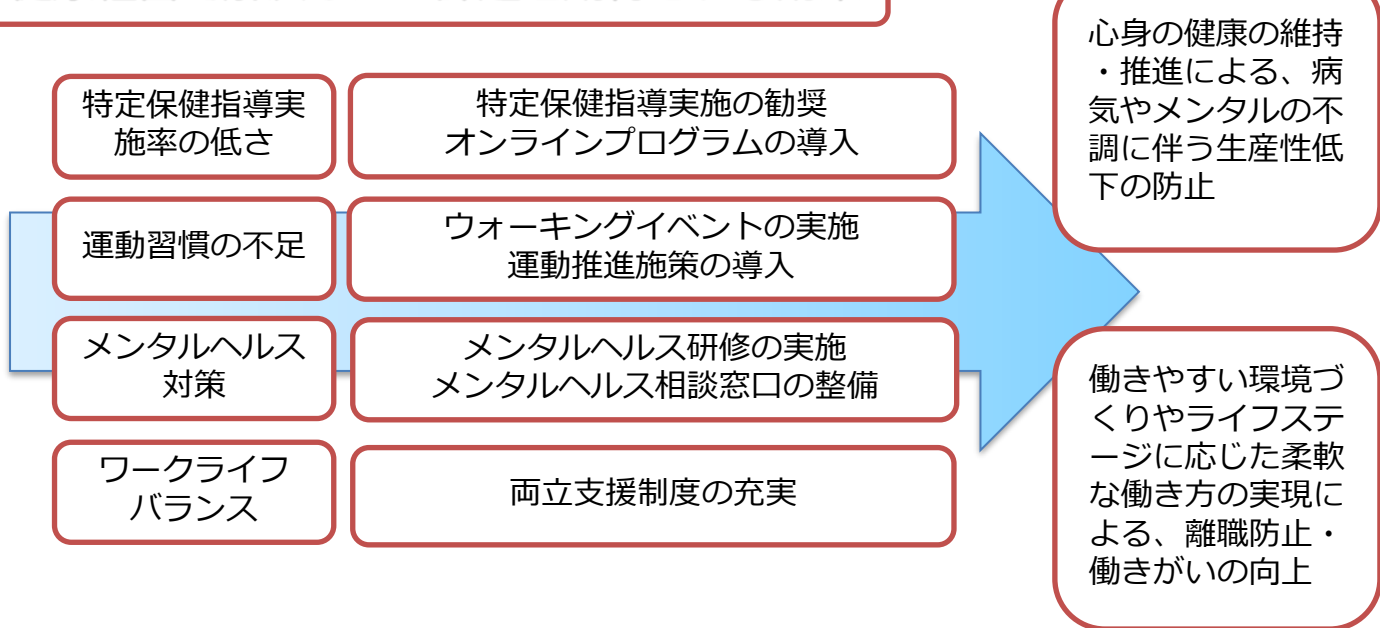
私たちは、日々の暮らしの拠点である「駅」を舞台に、お客さまの日常に彩りと豊かさをお届けすることを使命としています。この使命を全うし、お客さまに心ときめく最高のサービスを提供するためには、まず社員自身が健康で、創造性や活気に満ちあふれていることが不可欠です。

本宣言を機に、会社はこれまで以上に社員の声に真摯に耳を傾け、ワークライフバランスの推進、多様な働き方の支援、そして誰もが安心して相談できる職場環境の整備を、力強く推進してまいります。

社員と会社がともに成長し、アトレに関わるすべての人々の未来をより豊かにしていく。その実現に向け、全社一丸となって健康経営に取り組むことを、ここに宣言いたします。

代表取締役社長 高橋 弘行

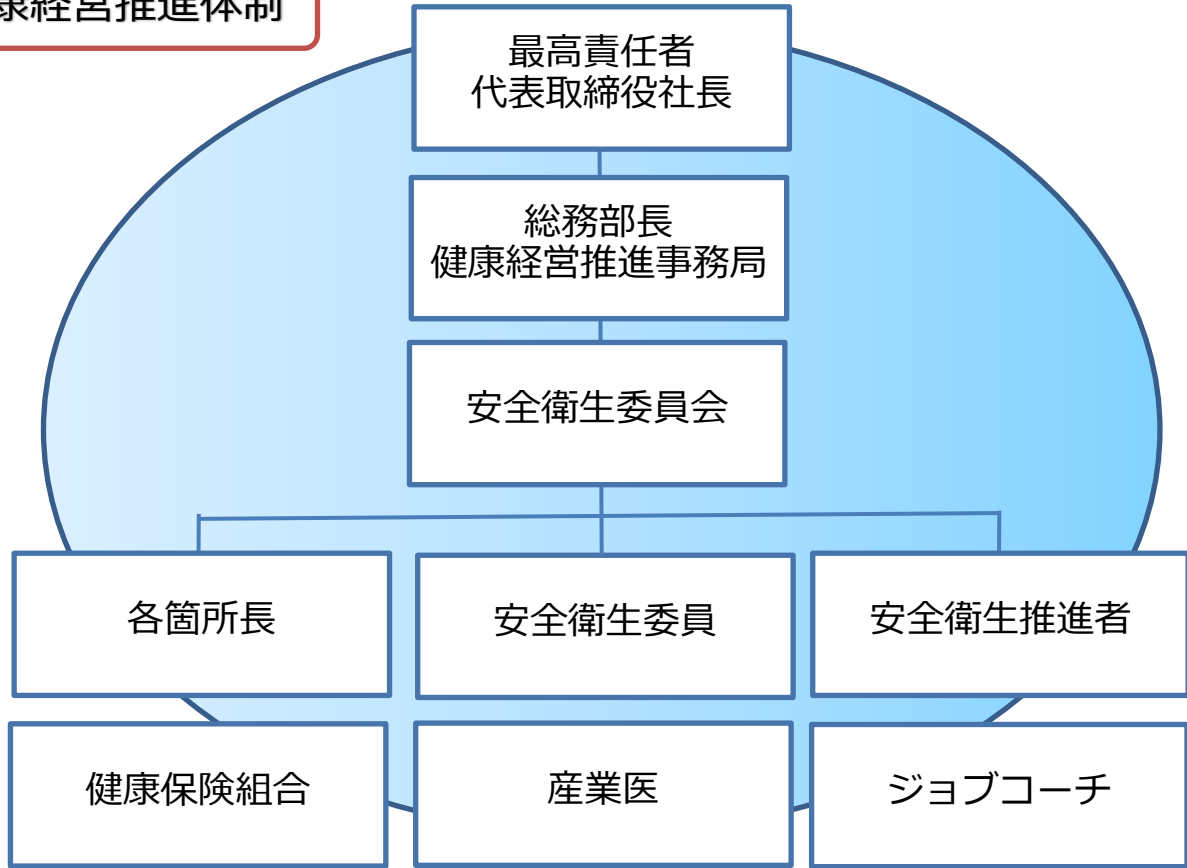
健康経営で解決したい課題と期待される効果



健康経営に取り組むことで、社員の心身の健康の維持・推進を図り、体調不良やメンタルヘルスの不調による生産性の低下を未然に防ぐことができます。さらに、ワークライフバランスの推進や働きやすい職場環境の整備を通じて、社員一人ひとりがやりがいを感じ、いきいきと働ける職場づくりにつながることが期待されます。

健康経営に関する取り組み

健康経営推進体制



代表取締役社長を健康経営最高責任者とし、健康経営に関する方針決定と推進の指揮を執ります。また、総務部長を健康経営推進責任者とし、健康経営推進事務局を設置します。健康経営に関する具体的な施策は安全衛生委員会にて立案し、各施策の実行および推進は、各箇所長・安全衛生委員・安全衛生推進者が中心となって進めます。すべての施策について、健康保険組合・産業医・ジョブコーチと連携を図りながら進めていきます。

健康経営数値目標

健康維持・推進のために、以下の目標達成に向けて取り組んでいきます。

定期健康診断 受診率	特定保健指導実施率	運動習慣 1日8000歩以上の歩行 またはそれに相当する運動	高ストレス者割合
100%	70%以上	80%以上	10%以下

健康経営に関する取り組み

健康経営に関するアトレの主な取り組み内容（2024年度）

■ 特定保健指導のオンラインプログラム導入

専門の保健師によるオンラインの特定保健指導プログラムを導入しました。スマートフォンやパソコンから気軽に参加でき、社員が無理なく健康改善に取り組めるようサポートしています。

■ メンタルヘルス研修の実施

メンタルヘルス対策の一環として、全社員を対象にレジリエンス研修およびマインドフルネス研修を実施しました。ストレスへの適切な対処法や基礎的な知識の修得を図り、安心して働ける環境を目指しています。

■ ジョブコーチの招聘

専門的な知見を持った職場適応援助者（ジョブコーチ）を2025年より招聘し、月4日、主に障がいを持つ社員やメンタルに課題を抱える社員に対し、面談等を通じてフォローを行っています。

■ スポーツジム貸切イベントの実施

スポーツジムを貸し切り、初心者でも参加しやすいヨガ・ストレッチ・筋力トレーニングなど、楽しみながら健康づくりができるプログラムを提供しました。健康への意識づけを図り、運動を継続できる取り組みを実施しています。

■ 社内ウォーキングイベントの実施

運動習慣の定着を目的に、社員参加型のウォーキングイベントを実施しました。QOLismアプリを活用し、歩数やチームでの成果を競いながら楽しく運動不足を解消しています。

■ 全館におけるフレックスタイム制の導入

全館にフレックスタイム制を導入しました。始業・終業時刻など労働時間を自ら決めることによって、ライフとワークとの調和を図り、効率的に働くことができるよう働きやすさの向上に努めています。

■ 育児・介護の支援

「育児と介護の両立支援ガイドブック」を策定し、情報の一元化・制度利用促進を行うとともに、当事者だけでなく管理者や同僚など周囲の社員も理解を深め、互いにサポートし合える環境を目指しています。